

2026年5月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 プ ロ ネ ク サ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 野 剛 史
(コード番号 7893 東証プライム)
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 経 営 企 画 管 理 部 長 兼 社 長 室 長
高 松 純
電 話 番 号 0 3 - 5 7 7 7 - 3 1 1 1

配当方針の変更および

2026年3月期 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年5月14日開催の取締役会において、配当方針の変更および2026年3月期 配当予想の修正（増配）について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社は剰余金の配当等について、取締役会の決議によりおこなう旨を定款に定めており、最終的な剰余金の配当の決定につきましては、2026年5月20日の当社取締役会において決議する予定です。

記

1. 配当方針の変更

(1) 配当方針の変更理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重点課題と考え、安定配当をベースに業績および経営環境を総合的に加味した配当の継続を基本方針とし、原則50%以上の連結配当性向を基準とした配当をおこなってまいりましたが、資本効率を意識した、より安定的な利益還元を実施するため、これまでの基準に加えてDOE（連結親会社所有者帰属持分配当率）を新たな指標として追加することといたしました。

当社は本変更により、引き続き資本コストや株価を意識した経営を通じて、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現してまいります。

(2) 変更内容

<変更前>安定配当をベースに業績および経営環境を総合的に加味した配当の継続を基本方針とし、原則50%以上の連結配当性向を基準

<変更後>安定配当をベースに業績および経営環境を総合的に加味した配当の継続を基本方針とし、DOE（連結親会社所有者帰属持分配当率）4.0%を下限とし、かつ連結配当性向50%以上を基準

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正理由

2026年3月期の期末配当金につきましては、上記配当方針の変更に伴うDOEの下限値（4.0%）および連結配当性向50%以上の基準にもとづき、前回予想の18円から4円増配し、22円に修正することといたしました。

この結果、当期の1株当たりの年間配当金は、既に実施しております中間配当金20円（うち2円は創業95周年記念配当）と合わせて42円となり、配当性向は50.5%、DOEは4.3%となる予定です。

(2) 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想 (2026年1月30日発表)		普通配当 18円	普通配当 36円 記念配当 2円 (計 38円)
今回修正予想		普通配当 22円	普通配当 40円 記念配当 2円 (計 42円)
当期実績	普通配当 18円 記念配当 2円 (計 20円)		
前期実績 (2025年3月期)	普通配当 18円 特別配当 8円 (計 26円)	普通配当 18円 特別配当 8円 (計 26円)	普通配当 36円 特別配当 16円 (計 52円)

(注) 前期実績 (2025年3月期) の第2四半期末および期末配当金には、関係会社株式売却益の一部を原資とした特別配当8円がそれぞれ含まれております。

以 上